

津上研太 alto sax
小林洋子 Piano

2026 06月13日 (土)

開場 19:00 night live

開演 19:30

(2ステージ入替無) (1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



小林洋子

4歳の頃よりピアノのレッスンを始め、後にバロック及び現代音楽に関心を持つようになる。東京音楽大学ピアノ科にて鈴木恭代氏、弘中孝氏に師事、その頃より Jazz Improvisation (即興)、Composition (作曲) に興味を持つ。また、指揮法を山本直純氏、森正氏に師事、そして作曲家・三枝成彰氏のアンサンブルレッスンの専属ピアニストを務める。卒業後、ジャズピアノを辛島文雄氏に師事、ジャズライブハウス、ジャズクラブ等を活動の場として、自己の TRIO を結成し、全てオリジナル曲での活動を開始する。吉田哲治 (tp) quartet 今泉 裕 (ts,ss) group を経て、共演 musician、そのジャンルも多岐にわたる。2001 年、待望のファーストアルバム『LITTLE THINGS』をリリース。小林洋子 pf 吉野弘志 (b) 堀越 彰 (ds) 2005 年に鈴木徹大 (gt) との Duo『LITTLE THINGS II』を発表。著書に「クラシック・イン・ジャズ」2巻・3巻 (共著) があり、「コンテンポラリー・ジャズピアノ」3巻 (中央アート出版) にも協力している。2012 年、難病「音楽家のジストニア」Musician's Dystonia と診断されるも、2018 年 7 月ライブシーンに復帰する。2019 年 The Third Tribe (小林洋子 pf 池長一美 ds) 1st. album 「Nearly Dusk」 release. 2020 年 solo album 「BEYOND THE FOREST」を release. 2021 年 「Turn Circle」 (小林洋子 pf 吉野弘志 cb) release 新宿ピットイン LIVE 盤 2022 年 「10 フランの幸せ」 (with 中牟礼貞則 gt 小林洋子 pf 小美濃悠太 cb release 横浜エアジン LIVE 盤 2023 年 CD「LITTLE THINGS」再々発売 2022 年末、完治は難しいと言われている musician's dystonia 完治。現在、自己の UNIT では双頭「Tone Momentum」、quartet「TEAM TUCKS」、piano trio「The Drei」を中心に精力的にオリジナル曲での活動を行っている。



津上研太

1965 年 8 月 20 日生まれ。学生時代より大友義雄氏 (Sax)、ジョージ大塚氏 (Ds) に師事し、1987 年ジョージ大塚 WE THREE、古澤良治郎パパラッコバンドでプロデビュー。以来、古澤良治郎 (Ds)、山下洋輔 (Pf) 綾戸智絵 (Vo)、中本マリ (Vo)、忌野清志郎 (Vo)、坂田明 (Sax)、上々颯風、ゴンチチ、大友良英 (Gt) 等共演したミュージシャンは多数。現在は渋谷毅 orchestra、清水くるみバンド、村田陽一 orchestra、市野元彦 Melodies 等、多岐にわたるグループやセッションで活動中。また 2000 年夏に旗揚げしたリーダーバンド「BOZO」では作曲・編曲を手がける。津上研太 (Sax)、南博 (P)、水谷浩章 (Bass)、外山明 (Ds) のメンバーによるサウンドは、骨太で、かつエレガントさを兼ね備え、都内を拠点として精力的な活動を行っている。2002 年 8 月 21 日、BOZO 1st アルバム「1st」を Body Electric Records よりリリース。2005 年 10 月にセカンドアルバム「DUENDE」、2007 年にサードアルバム「Red Context ~ anthology of live 2007」、2009 年には 4th アルバム「Kenta Tsugami BOZO & phonolite ensemble」を ewe records jazz からリリース。その他、2010 年には渋谷毅 (P) とのデュオアルバム「無銭優雅」(carco 0013) をリリースした。